

第1回 ワークライフバランス/男女共同参画推進 研修会

平成 27(2015)年 10月 29日

なぜ、今、男女共同参画なのか —広島大学の取組紹介と、未来へのステップ—

講師：相田美砂子氏（広島大学副学長 大学院理学研究科 教授）

ワークライフ支援室意識啓発研修会として大学教育センターが主催する第6回FD/SD研修会が開催されました。講師として、広島大学において、長年、リーダー的な立場で男女共同参画や女性研究者支援の推進に取り組まれてきた相田美砂子先生をお招きしました。



本学の男女共同参画を推進していく土壌作りと女性研究者を増やすヒントが盛り込まれた講演会でした。日本社会の男女共同参画の推進のためには、社会を支える人材の育成を担っている大学が率先して男女共同参画の環境を整えることが大切であると痛感しました。その環境整備は本学の発展につながります。まずは男女共同参画の重要性を認識する意識作りが第1歩です。しっかりとした共通認識を学内に育み、男女共同参画の環境を本学に構築してまいりましょう。 相田先生のご講演は本学の男女共同参画の推進に良い刺激になりました。

学長室ブログより (報告担当) ワークライフ支援室 室長 杉原成美

FD/SD講演会

主催：福山大学 大学教育センター

共催：ワークライフ支援室(男女共同参画推進室)



福山大学 男女共同参画推進事業

なぜ、今、男女共同参画なのか

—広島大学の取組紹介と、未来へのステップ—

2015年10月29日(木) 16:30~18:00

福山大学 1号館 O1101 大講義室

講師：相田 美砂子 先生

広島大学副学長（大学経営企画担当）
大学院理学研究科 教授

福山大学は、男性も女性も学びやすく働きやすい環境作りと男女共同参画を推進しています。ポジティブアクション宣言、ワークライフ支援室の開設等、男女共同参画推進の枠組みは徐々に整いつつありますが、具体的な取り組みはこれからです。広島大学における男女共同参画や女性研究者支援の推進にリーダー的な役割をはたしてこられた相田美砂子先生をお招きし、広島大学の取り組みについてご紹介いただきます。

問合せ先：学務部教務課、ワークライフ支援室（男女共同参画推進室）